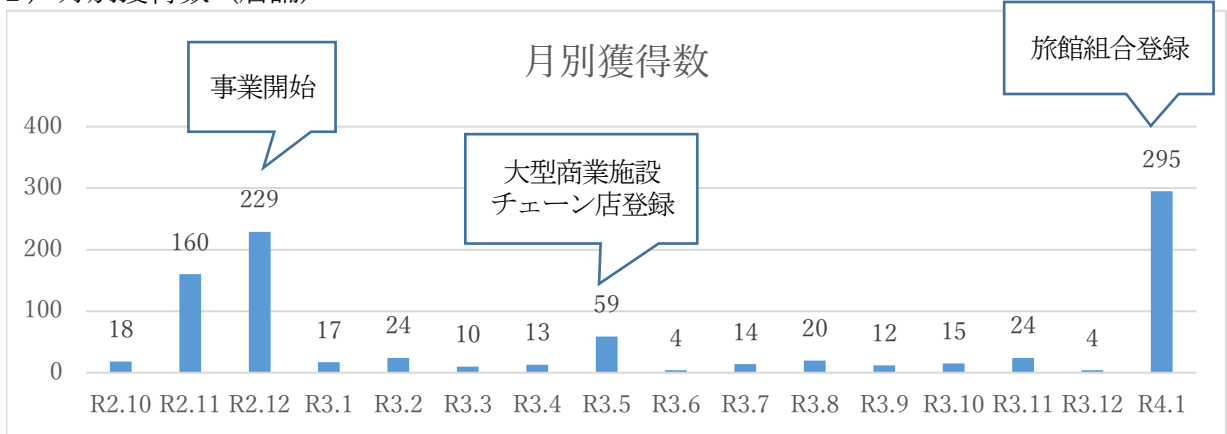


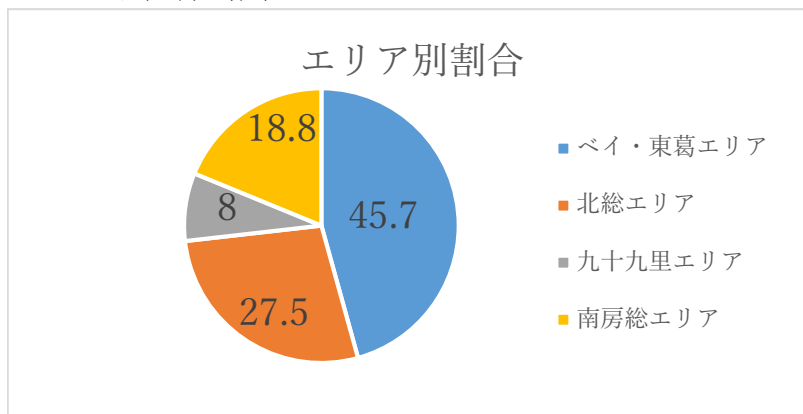
元気ちば！健康チャレンジ事業の協賛店拡大に向けた連携について

1 協賛店の獲得状況

(1) 月別獲得数（店舗）



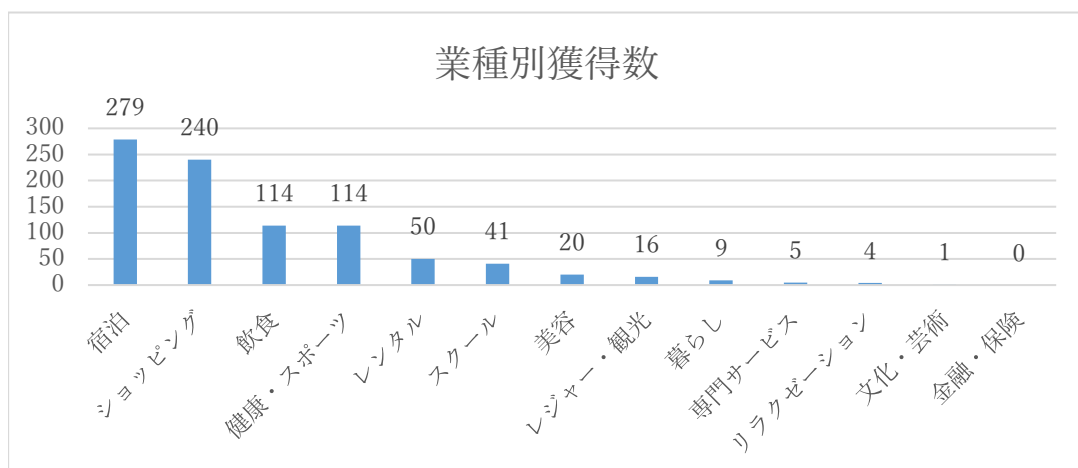
(2) エリア別割合（%）



※ 協賛店がない5町

長柄町、神崎町、芝山町、長南町、御宿町（うち、連携市町村で協賛店がないのは長南町）

(3) 業種別獲得数（店舗）



2 協賛店獲得に向けた取組

実施者	取組内容
委託業者 (事務局)	<ul style="list-style-type: none">・ 電話、メール、郵送 → チーパス協賛店へ個別に働きかけ・ SNS 広告 (Facebook、Messenger、Instagram、Audience Network)・ 大型商業施設への市町村との同行訪問
県	<ul style="list-style-type: none">・ 各生活衛生同業組合（13組合）への周知協力依頼 → 県旅館ホテル組合へ委託業者と訪問の上、サービス提供方法を検討・ 県商工会議所連合会、県商工会連合会、県厚生農業協同組合連合会への周知協力依頼・ 県民だより12月号への掲載・ 千葉経協報1月号への掲載

3 新たな協賛店サービス提供の仕組み

県旅館ホテル生活衛生同業組合による抽選制でのサービス提供を開始予定

- ・ 「ち〜バリュ〜カード」取得者が、専用WEBサイトの応募フォームから申込み
- ・ 毎月10名に宿泊補助券が当選
- ・ 当選者が希望する宿泊施設（宿泊補助券利用可能施設）で宿泊補助券を利用

4 課題

- ・ 事務局からの各媒体を使った働きかけや、県から広報や団体へ協力依頼等を実施し協賛店獲得に向けた取組を行い、登録の検討をしていただけたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、事業を縮小するお店や担当者のリモートワークにより停滞してしまうなどの影響があった。特に飲食店においては働きかけが難しい状況があり、想定以上の困難さがあったが、そのような中、大型店舗や組合を中心に協力を得てきた。
- ・ 将来的には、県民が地域の身近なお店においても様々なサービスを受けられるよう、協賛店を拡大していきたいと考える。
- ・ 現在、市町村数、協賛店舗数、県民の参加者数とも不十分であるが、3つは、相互に関連しており、相乗効果で事業を発展させることができるものである。今後も、並行して拡大に向け、努めていく（イメージ図）。

<イメージ図>

